



輝け！北っ子！

運動会は終わっても・・・次の活動の準備へ ～プール／市陸上交流大会～

運動会は終わりましたが、学校はすでに次の活動に向けて動いています。

一つ目は水泳学習に向けたプールの準備です。昨年度の水泳学習終了後放置されていたプールをきれいにしなければなりません。運動会終了後すぐに、本校の体育部の職員が中心となって使えるように清掃をしました。プールの中はもちろん、周囲の草取りなども行いました。幸い天気にも恵まれ今のところ順調に準備が進んでいます。水泳学習が楽しみになってきました。



二つ目は二本松市小学校陸上交流大会に向けての準備です。この大会は5/25（水）に予定されているもので、6年生が参加します。市内の6年生が一堂に会する大会で、練習や競技を通しての成長、学校代表としての自覚の醸成はもちろん、来年の春には同じ中学校に通う他校の友達との出会いなどもめざしています。



19日には当日大会が行われる「カントリーパークとうわ」で現地練習に取り組みました。100メートル走、持久走（800メートル／1000メートル）、ソフトボール投げ、走り幅跳び、走り高跳び、それぞれの種目に分かれて練習しました。大変暑い中での練習になりましたが、6年生の子どもたちはよく頑張っていました。他校の子と合同で練習する場面もありいい刺激になりました。本番当日が楽しみです。

「ふるさとを学ぶ」顕彰授業 実施 ～二本松青年会議所様 ありがとうございます～



笑う門には福来たる

19日、6年生を対象に「顕彰授業」が行われました。この授業は二本松青年会議所の協力の下、行われている授業で今年で7年目になるものです。顕彰授業では、二本松少年隊のことを中心に学びます。霞ヶ城のお膝元の北小としては欠かすことのできない大事な学習の一つで、まさに「ふるさと学習」です。今回は青年会議所から7名の会員の皆さんにおいでいただき、授業をしていただきました。戊辰戦争の概要、会津白虎隊との違い、少年隊が編制された背景等、タブレットを使いながら分かりやすく説明してくださいました。二本松少年隊の紙芝居などもあり、子ども達は集中して授業に臨んでいました。

少年隊についての事実を学ぶだけでなく、学んだことからグループで「命」や「ふるさと」についても話し合い、深い学びの時間となりました。授業を受けた6年生には「二本松少年隊アンバサダー認定証」が交付されました。今回の学習が、「二本松」を「ふるさと」を考える契機になってほしいと思っています。二本松青年会議所のみなさん、ありがとうございました。



※YouTubeで「二本松少年隊 紙芝居」と入力して検索すると 子どもたちが見た紙芝居のフルバージョンを見ることができます。是非ご覧ください。

新型コロナウイルス感染症への対応

- 子どもたちの毎日の検温、体調確認。
- 不要不急の外出の自粛 人混みの回避、飲食時の厳重な注意。
- できる限り不織布マスクの着用。正しい着用の推進。
- 手洗い・換気等の励行。密の回避。
- 風邪の症状が見られた場合の病院受診
- 児童・同居家族に発熱や風邪の症状が見られた場合の登校自粛。
- （児童本人・同居家族等が）抗原検査・PCR検査を受けたときはできるだけ早く、結果にかかわらず学校への連絡をお願いします。

■平日・日中－学校 0243-23-0029

■休日・夜間－学校携帯 080-2814-4808

～ よろしくお願いします ～